

ポルトガル概況

ジェトロ海外調査部(最終更新日:2015年12月2日)

一般的事項		政治動向		二国間関係																																																																															
基礎的経済指標		経済動向		貿易額 (100万ドル)																																																																															
国・地域名:ポルトガル共和国 Portuguese Republic 面積:9万2,212平方キロメートル(日本の約4分の1) 人口:1,037万4,822人(2014年) 首都:リスボン(人口51万1,667人、2014年6月16日現在) 公用語:ポルトガル語 宗教:カトリック 出所(面積、人口):ポルトガル国立統計局(以下、国立統計局)		① 2011年6月5日の総選挙の結果、最大野党の社会民主党(PSD)が与党社会党(PS)に勝利し、2005年2月以来続いてきたソクラテス社会党(PS)党首を首相とする政権に代わり、コエーリョ社会民主党党首を首相とする、保守民衆党(CDS)との連立政権が誕生した。 ② 2013年9月22日付で、シルヴア大統領は、公務員の労働時間を現行の週35時間から40時間へと延長する法律を公布した。 ③ 2014年5月2日、安倍首相はサン・ペント宮殿(首相府)にて、日・ポルトガル首脳会談をおこなった。「ポルトガルは民主主義、法の支配、市場経済等の基本的価値、経済的利益も共有する重要なパートナー」と述べた。 ④ 2014年5月17日、トロイカ支援開始(2011年5月)から3周年を迎える、政府は臨時閣議で同支援終了を宣言した。モエダス首相補佐副大臣は、「支援プログラムは終了したが、競争力促進、労働条件の改善、雇用創出、公共部門の更なる活性化を目指し、改革の勢いを維持していく」と述べた。 ⑤ 2015年10月4日議会選挙が行われ、10月末に第二次コエーリョ政権が発足した。しかし、11月10日、最大野党のPSが中心となり、連立与党の「政府プログラム」を否決したことから、同政権は退陣に追い込まれた。11月24日、PSのコスタ党首が首相に任命された。		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>日本の輸出</th><th>日本の輸入</th><th>収支</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2010</td><td>479</td><td>271</td><td>208</td></tr> <tr> <td>2011</td><td>459</td><td>505</td><td>△46</td></tr> <tr> <td>2012</td><td>346</td><td>492</td><td>△146</td></tr> <tr> <td>2013</td><td>340</td><td>370</td><td>△30</td></tr> <tr> <td>2014</td><td>369</td><td>334</td><td>35</td></tr> </tbody> </table>			日本の輸出	日本の輸入	収支	2010	479	271	208	2011	459	505	△46	2012	346	492	△146	2013	340	370	△30	2014	369	334	35																																																						
	日本の輸出	日本の輸入	収支																																																																																
2010	479	271	208																																																																																
2011	459	505	△46																																																																																
2012	346	492	△146																																																																																
2013	340	370	△30																																																																																
2014	369	334	35																																																																																
GDP(名目):1,734億4,620万ユーロ(2014年推定値 出所:ユーロスタット)、2,299億4,800万ドル(2014年 出所:IMF) 1人当たりGDP(名目):2万2,123ドル(2014年 出所:IMF) 貿易:(2014年、出所:ユーロスタット) 輸出:481億270万ユーロ 主要品目(構成比):鉄道以外の輸送用機器(10.4%)、鉱物性燃料(8.4%)、電気機器(7.9%)、機械(6.7%)、プラスチック(5.1%) 主要貿易相手国・地域:スペイン(23.5%)、フランス(11.8%)、ドイツ(11.7%)、アンゴラ(6.6%)、英国(6.1%) 輸入:589億5,296万ユーロ 主要品目(構成比):鉱物性燃料(17.3%)、鉄道以外の輸送用機器(9.7%)、機械(8.3%)、電気機器(7.0%)、プラスチック(4.5%) 主要貿易相手国・地域:スペイン(32.5%)、ドイツ(12.3%)、フランス(7.1%)、イタリア(5.2%)、オランダ(5.1%) 外国直接投資受入残高(2012年末):878億3,040万ユーロ、出所:中銀 (2013年末):900億6,100万ユーロ、出所:中銀 (2014年末):885億2,270万ユーロ、出所:中銀 通貨単位:ユーロ(€)、1€=1.3285US\$(2014年) 出所:欧州中央銀行(ECB)		経済動向 <ul style="list-style-type: none"> ① 2014年のポルトガルの貿易は、前年比で輸出が1.7%増、輸入が3.4%増であった。輸出は、最大構成品目の鉄道以外の輸送用機器が5.1%増だった一方、鉱物性燃料はマイナス17.4%と大幅減となった。輸入は、最大構成品目の鉱物性燃料が8.4%減となったのに対し、鉄道以外の輸送用機器が22.9%と大幅な増加となった。 ② ポルトガル中銀の2015年10月7日発表によると、2015年上半期のポルトガル経済は、堅調な外需や財政・金融状態の改善に支えられ、回復基調が続いた。 ③ 国立統計局の2015年2月27日の発表によると、2014年の実質GDP成長率は0.9%となり、2013年のマイナス1.4%から回復しつつある。4年ぶりにプラスに転じた内需が牽引した。輸出(財・サービス)は前年比3.4%増と減速した。財・サービスともに減速が見られたが、サービス分野の観光では大きな成長が見られた。一方、輸入は財・サービスともに好調な伸びを記録した。2015年11月発表の欧州委員会の秋季経済予測では、2015年のポルトガルの実質GDP成長率は1.7%と予測された。 ④ 国立統計局によると、2015年10月の失業率(季節調整済み)は12.4%、15歳から24歳では31.8%、25歳以上では10.9%であった。 		対日貿易の主要品目(構成比):2014年 対ポルトガル輸出:輸送用機器(38.8%)、一般機械(24.0%)、電気機器(9.5%)、金属製品(3.7%)、ゴム製品(3.3%) 対ポルトガル輸入:衣類及び同付属品(18.9%)、輸送用機器(13.1%)、果実及び野菜(12.5%)、はき物(10.9%)、元素及び化合物(8.2%) 出所:財務省「貿易統計」よりジェトロ作成																																																																															
政治体制 <ul style="list-style-type: none"> 政体:共和制、議会制度:一院制、元首:アニバール・アントニオ・カヴァコ・シルヴア大統領(Aníbal António Cavaco Silva)、2011年1月23日の大統領選挙で再選、3月再任、任期5年 議会概要(定員数、改選年、任期):230議席、2015年10月4日、任期4年 政党:与党:社会党(PS)86 野党:社会民主党(PSD)/民衆党(CDS-PP)107、左翼連合(BE)19、共産党・緑の党連合(PCP-PEV)17、人間・動物・自然の党(PAN)1 内閣(主要閣僚):2015年11月26日発足 首相 アントニオ・コスタ (António Costa) PS 財務相 マリオ・センテーノ (Mário Centeno) 外相 ウグスト・サントス・シルヴア (Augusto Santos Silva) 経済相 マヌエル・カルデイラ・カブラル (Manuel Caldeira Cabral) 農業・地方開発相 ルイス・カポウラス・サントス (Luís Capoulas Santos) 出所:ポルトガル政府、在ポルトガル日本大使館「ポルトガル月報」 		⑤ポルトガルの主要経済指標 (単位:前年比、%) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>2010年</th><th>2011年</th><th>2012年</th><th>2013年</th><th>2014年</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実質GDP成長率</td><td>1.9</td><td>△1.8</td><td>△3.3</td><td>△1.4</td><td>0.9</td></tr> <tr> <td>個人消費</td><td>2.4</td><td>△3.6</td><td>△5.2</td><td>△1.4</td><td>2.1</td></tr> <tr> <td>政府消費支出</td><td>△1.3</td><td>△3.8</td><td>△4.3</td><td>△1.9</td><td>△0.7</td></tr> <tr> <td>総資本形成</td><td>3.4</td><td>△14.0</td><td>△14.2</td><td>△6.5</td><td>5.2</td></tr> <tr> <td>輸出(財・サービス)</td><td>9.5</td><td>7.0</td><td>3.1</td><td>6.4</td><td>3.4</td></tr> <tr> <td>輸入(財・サービス)</td><td>7.8</td><td>△5.8</td><td>△6.6</td><td>3.6</td><td>6.2</td></tr> <tr> <td>財政収支(対GDP比)</td><td>△11.2</td><td>△7.4</td><td>△5.7</td><td>△4.8</td><td>△7.2</td></tr> <tr> <td>一般政府債務残高(対GDP比)</td><td>96.2</td><td>111.4</td><td>126.2</td><td>129.0</td><td>130.2</td></tr> <tr> <td>消費者物価上昇率(年平均)</td><td>1.4</td><td>3.6</td><td>2.8</td><td>0.4</td><td>△0.2</td></tr> <tr> <td>失業率(年平均)</td><td>12.0</td><td>12.9</td><td>15.8</td><td>16.4</td><td>14.1</td></tr> <tr> <td>貿易収支(100万ドル)</td><td>△25,266</td><td>△19,667</td><td>△11,570</td><td>△9,646</td><td>n.a.</td></tr> <tr> <td>経常収支(100万ドル)</td><td>△24,215</td><td>△16,792</td><td>△4,359</td><td>1,160</td><td>n.a.</td></tr> </tbody> </table>			2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	実質GDP成長率	1.9	△1.8	△3.3	△1.4	0.9	個人消費	2.4	△3.6	△5.2	△1.4	2.1	政府消費支出	△1.3	△3.8	△4.3	△1.9	△0.7	総資本形成	3.4	△14.0	△14.2	△6.5	5.2	輸出(財・サービス)	9.5	7.0	3.1	6.4	3.4	輸入(財・サービス)	7.8	△5.8	△6.6	3.6	6.2	財政収支(対GDP比)	△11.2	△7.4	△5.7	△4.8	△7.2	一般政府債務残高(対GDP比)	96.2	111.4	126.2	129.0	130.2	消費者物価上昇率(年平均)	1.4	3.6	2.8	0.4	△0.2	失業率(年平均)	12.0	12.9	15.8	16.4	14.1	貿易収支(100万ドル)	△25,266	△19,667	△11,570	△9,646	n.a.	経常収支(100万ドル)	△24,215	△16,792	△4,359	1,160	n.a.	人的交流 要人往来 <ul style="list-style-type: none"> 2004年5月 皇太子殿下 2006年3月 山口特使大臣(大統領就任式) 2009年6月 小泉元総理大臣 2010年11月 伴野外務副大臣 2014年5月 安倍総理大臣 2003年9月 サントス外務副大臣(TICAD III) 2005年5月 サンパイオ大統領夫妻(博覧会賓客) 2007年2月 アマード外相(外賓) 2008年3月 ガマ国会議長(参議院招待) 2011年2月 サントス財務相 2012年10月 ガスパール財務省、コスタ中銀総裁(IMF・世銀年次総会) 2013年3月 ポルタス外相(外賓) 2015年3月 パッソス・コエーリョ首相来日 日系企業進出状況 :57社(日本人が海外に渡って興した企業を除く概数) 出所:外務省「海外在留邦人数調査統計(平成27年要約版)」 在留邦人数 :549人 出所:同上	
	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年																																																																														
実質GDP成長率	1.9	△1.8	△3.3	△1.4	0.9																																																																														
個人消費	2.4	△3.6	△5.2	△1.4	2.1																																																																														
政府消費支出	△1.3	△3.8	△4.3	△1.9	△0.7																																																																														
総資本形成	3.4	△14.0	△14.2	△6.5	5.2																																																																														
輸出(財・サービス)	9.5	7.0	3.1	6.4	3.4																																																																														
輸入(財・サービス)	7.8	△5.8	△6.6	3.6	6.2																																																																														
財政収支(対GDP比)	△11.2	△7.4	△5.7	△4.8	△7.2																																																																														
一般政府債務残高(対GDP比)	96.2	111.4	126.2	129.0	130.2																																																																														
消費者物価上昇率(年平均)	1.4	3.6	2.8	0.4	△0.2																																																																														
失業率(年平均)	12.0	12.9	15.8	16.4	14.1																																																																														
貿易収支(100万ドル)	△25,266	△19,667	△11,570	△9,646	n.a.																																																																														
経常収支(100万ドル)	△24,215	△16,792	△4,359	1,160	n.a.																																																																														